

積水化成製品工業株式会社

CSR・広報部

〒163-0727 東京都新宿区西新宿2丁目7番1号 (小田急第一生命ビル)

TEL: 03-3347-9711 E-mail: m01271@sekisuiplastics.co.jp

エラストイル®がReebokのシューズミッドソールに採用

積水化成製品工業株式会社 (本社: 大阪市北区西天満2-4-4 社長: 柏原正人) の熱可塑性エラストマービーズ発泡体「エラストイル」が、Reebok様のシューズミッドソールに採用されました。

1. 採用部材

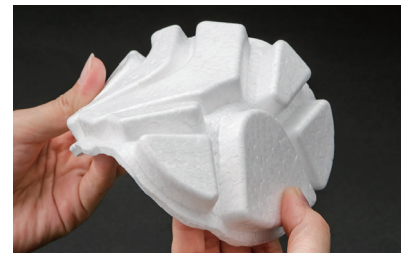
「エラストイル」は当社独自のビーズ発泡技術と軟質樹脂を融合し、反発性と形状自由度を付与した熱可塑性エラストマービーズ発泡体です。この度、「エラストイル」が、Reebok様から、2019年春夏モデルとしてグローバル発売されるランニングシューズのミッドソールに採用されました。

ランニングシューズを含むスポーツシューズは、軽量化への挑戦だけでなく、快適に速く走るための反発性と、履き心地のためのクッション性が求められます。反発性とクッション性は本来相反する特性であり、その両立には多くの課題がありましたが、当社の「エラストイル」は、2つの要求性能を実現可能にし、採用の運びとなりました。

このミッドソールを用いたシューズは、『フォーエバーフロートライド エナジー』、『ハーモニーロード 3.0』と名付けられ、2019年2月以降 (日本販売3月以降)、市販モデルがReebok様から販売されています。



「エラストイル」が採用された
『フォーエバーフロートライド エナジー』(上)
『ハーモニーロード 3.0』(下)



柔軟性に優れる「エラストイル」

2. 生産体制

「エラストイル」は、原料生産から成形加工までの量産プロセスを新設し、お客様の開発要望に迅速に対応できる体制をとっています。また、製造から検品・梱包までの一連のプロセスをオートメーション化した、最新鋭の省人化工場にしました。これにより、複数のサイズを効率よく生産することが可能になりました。

3. 今後の展開

これからもシューズ用途のみならず、素材改良による性能向上を図り、当社が保有する金型設計や成形技術も活用して、多様化するニーズへの対応を進めていきます。

また、「エラストイル」の軽量性、反発性、柔軟性といった優れた特長と、原料から最終成形品まで一貫体制で“ものづくり”の提案ができる強みを活かし、さまざまな分野へソリューションを提供していきます。

リーボック オフィシャル オンラインショップ

『フォーエバーフロートライド エナジー』

『ハーモニーロード 3.0』

<https://www.reebok.com><https://reebok.jp/products/DV3882/><https://reebok.jp/products/CN6869/>

以上